



今年、見つけた骨化石 (白亜紀)

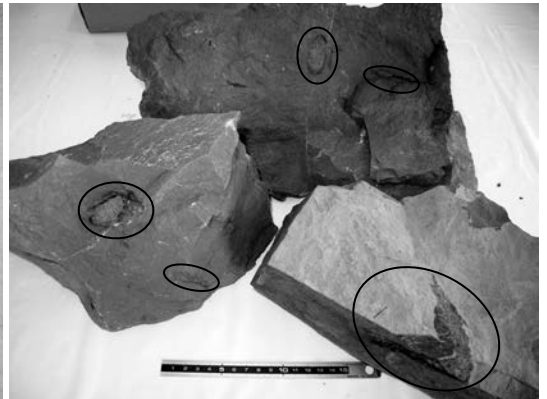
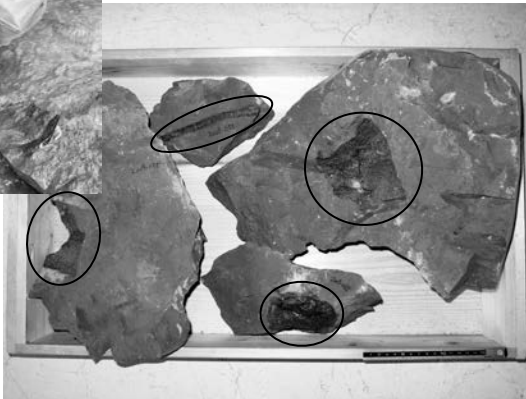
大型の海生ハ虫類と考えられる骨化石がたくさん見つかりました。

----- 採集した骨化石 -----



↑ このように川の中に埋もれていたノジュールを採集しました。

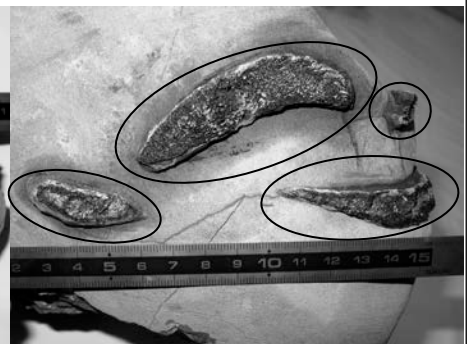
大きなノジュール (約50kg) に骨の化石がいくつも入っていました。ウミガメのこうらや肩甲骨の化石のようです。 (8/25に西村発見・採集、9/10に残りを採集) ↓



↑ 脊椎骨などの複数の骨化石です (まだ正体不明です)。 (8/6、西村採集)

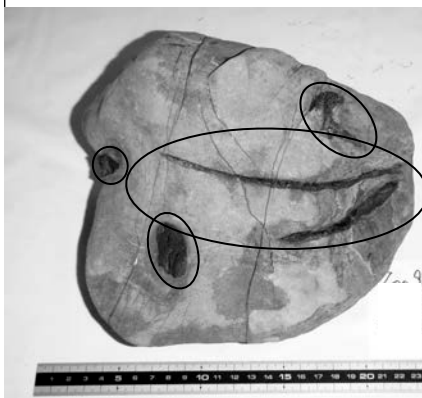


↑ 骨化石の一部分です。 (9/10、桜井採集)



↑ カメのこうらの化石です。 (9/10、下山採集)

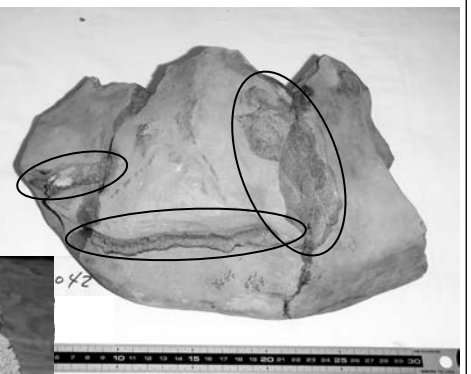
----- 寄贈された骨化石 -----



↑ カメのこうらなどの化石です。 (7/4、大和治生氏<札幌市>寄贈)

背骨の一部と思われます (正体不明)。 → (5/13、堀田良幸氏<穂別>寄贈)

カメのこうらの化石です。 → (7/25、菅原昭二氏<穂別>寄贈)



このように貴重な骨化石がたくさん収集できました。今後、化石のクリーニングをして、それぞれの全体像などを明らかにしていきます。

(学芸員 桜井)

秋の企画展 穂別の生き物写真展 開催中



ノシメトンボ



ホオジロ



テングダケ

12/6 (水) まで
(休館日：11/2、4、9、16、24、25、30)

博物館 特別展示室

山に囲まれた穂別地区の生き物たちを、写真で紹介しています。動物や鳥、昆虫、樹木や草花、キノコなど、身近なたくさんの生き物たちを見て下さい。
(学芸員 桜井)

化石体験コーナー 今年度は終了してしまいました。

5月から週末と祝日に行っていた化石体験コーナーは9/27で終了しました。

化石クリーニング体験は、のべ776名(24回開催)、化石レプリカづくりは429名(18回)、レプリカアクセサリーづくりは252名(11回)、石割り化石さがしは245名(9回)が体験され、それぞれとても好評でした。来年もご期待下さい。

また、化石クリーニングやレプリカづくりは学校の学習活動などにも対応していますので、興味をお持ちの方はご連絡ください。
(普及員 西村)



化石クリーニング体験500人目(8/4)。館長から記念のアンモナイトをプレゼント

11月3日(文化の日)・23日(勤労感謝の日)は、町民無料入館日です



むかわの化石や生き物<穂別のアンモナイト>

Nostoceras hetonaiense

ノストセラス ヘトナイエンゼ

塔状(巻貝状)に巻く部分と、それに続くフック部(U字状)からなる異常巻きアンモナイト。13cmほどまで成長する。白亜紀マストリヒチアン期前期(約7000万年前)に生息。稀にしか産出しないことと、道内では穂別周辺のみで産出することで有名である。淡路島からも見つかつている。
(普及員 西村)

2009年 1 1月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	③	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	②3	24	25	26	27	28
29	30					

■：休館日、○：町民無料入館日
11/4、24、25は祝日の振替休館
11/3、23は町民無料入館日です

ヒグマやエゾシカはもちろん、鳥、トカゲ、カエル、色々な昆虫、カタツムリ、樹木や花、コケやキノコなど、身近にはたくさんの生き物たちがいます。自分の周りの生き物たちをさがして見て下さい(春になると、たくさん出てきますね)。(さ)